



法政大学 校友連合会報

http://www.hoseinet.com

発行・法政大学校友連合会
 発行人 桑野 秀光
 編集人 宮本 幸彦
 〒102-0073
 東京都千代田区九段北3-2-3
 法政大学九段校舎内4階
 TEL (03) 3264-1831 (代表)
 FAX (03) 3264-4770
 振替口座 00100-8-89141

平成25年度 団体責任者会議開く

明日を創る新生校友会が誕生!!

大学・後援会・校友会三位一体でオレンジ共創

24年実績 共に承認可決。一般法人化に。25年計画

明日の新生校友会を創るための平成25年度団体責任者会議が、6月29日(土)午後1時から全国の地域団体、学部・付属同窓会、卒業生団体などの議員が出席し、東京・市ヶ谷の法政大学ポソンロード・タワー26階スカイホールで開催された。

議長に阿部肇氏、副議長に森貴幸氏が選任され、24年度の事業、財務、監査の報告と25年度の事業、予算案が、いずれも原案通り承認可決された。

次いで、133年の「自由と進歩」の歴史と伝統を誇る中で、43万人の卒業生を輩出し、校友憲章に謳われた母校に対する誇り・愛・貢献の共通理念を共創精神で活性化すべく、新しい組織創りのため六大学初の一般社団法人化と新組織の関連事項が審議され可決した。24年度から毎年約7千人の卒業生が年度同期会として、終身会費を大学が代理徴収し、従来の校友連合会は新たに一般社団法人の新生校友会に進化発展。大学・後援会と共に三位一体でロンドを組み創り変わります。(文・宮本幸彦/写真・構成 伊藤正義)



手を携えて「明日の法政」の共創を誓う桑野会長(中央)と増田総長(右)と千葉後援会会長(左)＝スカイホール控室

3ビジョンを実現 お役立ちに会長

平成25年度団体責任者会議が、議員総数171人、出席者117人、委任状33通で会議は成立し開催された。

総会は、豊田信哉財務部長の司会で始まり、岡田安弘総務担当副会長の開会の辞のあと、校友の物故者への黙祷が行われた。

桑野秀光会長は「私は基本方針として校友憲章に謳

われている共通理念、母校に対する貢献、母校愛を以て母校に対する誇りであり、これを全て判断と活動の基本とするを申し上げました。そして法政大学の理念「自由と進歩」に基づく3つのビジョンを実現していく大学に、我々がいかにお手伝いするかを基本にすることで、大学も大きく変化してきました。まず大学と校友連合会の共通目標都道府県一校友会、そして後援会との関係を深めるために平成25年度より卒業生を全て校友会組織に入れることを決定。新卒業生は終身会費を支払い、大学が代理徴収するが会計責任は校友連合会が持つこととなりました。私達は今年の半期はこのための受入れ

法政大学校友憲章

われわれ法政大学校友は、母校の伝統風土である「よき師 よき友 つどひ結べり」の精神を継承し、21世紀のビジョン「開かれた法政21」の実現のもと、母校の校格を向上させることを目的として、強力な支援体制を築く。

また、「母校への誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として、校友が一体となった活力ある組織を形成するものである。

〈行動指針〉

- 1. 校友は、世代・出身・立場を超えた共通の理念のもとで、母校への貢献を果たす。
- 1. 校友は、母校への誇りと母校愛を醸成し、母校へのロイヤリティを高めることを使命とする。
- 1. 校友は、「開かれた法政21」における社会との接点となり、これを推進する。
- 1. 校友は、強力な連携と支援体制により、母校の校格を向上させる。
- 1. 校友は、母校の教学改革を後押しし、その実現に向けて物心両面で協力する。
- 1. 校友は、相互に連帯意識をもち、魅力的で活力あるネットワーク組織を形成する。

また、議員総数171人、出席者117人、委任状33通で会議は成立し開催された。

桑野秀光会長は「私は基本方針として校友憲章に謳



桑野会長が東京都校友会会長の阿部肇氏を議長、副議長に北九州支部長の森貴幸氏を選出し、議案の報告と説明が行われた。

議事は、平成24年度の事業報告、同財務報告・監査報告、平成25年度の事業計画案、同予算案と報告事項の順に進められた。

なお、議事録署名人名には佐藤敏夫議員、小倉久子議員が指名された。

第1号議案、平成24年度事業報告について、「校友連合会は平成14年10月1日

われわれは、共通理念、母校に対する貢献、母校愛を以て母校に対する誇りであり、これを全て判断と活動の基本とするを申し上げました。そして法政大学の理念「自由と進歩」に基づく3つのビジョンを実現していく大学に、我々がいかにお手伝いするかを基本にすることで、大学も大きく変化してきました。まず大学と校友連合会の共通目標都道府県一校友会、そして後援会との関係を深めるために平成25年度より卒業生を全て校友会組織に入れることを決定。新卒業生は終身会費を支払い、大学が代理徴収するが会計責任は校友連合会が持つこととなりました。私達は今年の半期はこのための受入れ

た。会員の交流と団結は、校友憲章に基づいて活動を行いました。法政大学から徳安彰常務理事、小川浩幸法人統括本部長、校友連合会から桑野会長、岡田副会長ほか役員、組織部などが地域団体・諸団体等の会合へ積極的に出席したことなどから構成団体との相互理解も生まれ、一体感の醸成がなされてきました。また、都道府県一校友会体制は、45都道府県(9月設立予定の一県を含む)になりました。平成25年度も既存校友会・支部との活性化と新支部の増大を図っていきます」と岡田総務担当副会長が報告。

第2号議案、同財務報告について、中山重臣財務担当副会長から收支決算報告と説明の後、第3号議案・監査報告が矢部豊監事から行われ、それぞれ満場一致で承認。

第4号議案、平成25年度事業計画案(報告・岡田副会長)、第5号議案、同予算案(報告・豊田財務部長)は、ともに承認された。

引き続き、報告事項として校友会資産の調査内容を中山副会長が報告し承認。豊田財務部長が、同資産を計上した新予算案を説明された。

第6号議案、新しい組織(一般社団法人化)について、第7号議案、新しい組織の関連事項、定款・定款付属規定、終身会費、校友会館建設等について、桑野会長から報告と説明が行われた。報告事項、第6号議案、第7号議案ともに承認され、新年度が開始。

懇親のオレンジ輪ロンドで校歌斉唱

懇親会は、大学から増田壽男総長、徳安常務理事、後援会から千葉大後援会会長などを迎えて開かれた。佐々木郁夫副会長の開会の辞の後、増田総長が「法政大学は「自由と進歩」の建学の精神に基づきつつ、

続いて千葉後援会会長が「法政大学並びにその卒業生のために発足される新しい卒業生組織に、本年度卒業生より入会できることになり、後援会として非常に期待しております。後援会としては引き続き、大学、新卒業生組織と連携して、学生支援の活動に取り組んでまいります」と挨拶。徳安常務理事の挨拶・乾杯で開宴となった。

増田総長、徳安常務理事、吉川慎一連携室長、千葉後援会会長ら大学、後援会などのご来賓を囲んでの和やかな懇親のオレンジの輪が広がり盛り上がった。最後に原正成応援団長のリードでロンドを組み校歌斉唱を行い散会となった。



た。会員の交流と団結は、校友憲章に基づいて活動を行いました。法政大学から徳安彰常務理事、小川浩幸法人統括本部長、校友連合会から桑野会長、岡田副会長ほか役員、組織部などが地域団体・諸団体等の会合へ積極的に出席したことなどから構成団体との相互理解も生まれ、一体感の醸成がなされてきました。また、都道府県一校友会体制は、45都道府県(9月設立予定の一県を含む)になりました。平成25年度も既存校友会・支部との活性化と新支部の増大を図っていきます」と岡田総務担当副会長が報告。

第2号議案、同財務報告について、中山重臣財務担当副会長から收支決算報告と説明の後、第3号議案・監査報告が矢部豊監事から行われ、それぞれ満場一致で承認。

第4号議案、平成25年度事業計画案(報告・岡田副会長)、第5号議案、同予算案(報告・豊田財務部長)は、ともに承認された。

引き続き、報告事項として校友会資産の調査内容を中山副会長が報告し承認。豊田財務部長が、同資産を計上した新予算案を説明された。

第6号議案、新しい組織(一般社団法人化)について、第7号議案、新しい組織の関連事項、定款・定款付属規定、終身会費、校友会館建設等について、桑野会長から報告と説明が行われた。報告事項、第6号議案、第7号議案ともに承認され、新年度が開始。

懇親のオレンジ輪ロンドで校歌斉唱

懇親会は、大学から増田壽男総長、徳安常務理事、後援会から千葉大後援会会長などを迎えて開かれた。佐々木郁夫副会長の開会の辞の後、増田総長が「法政大学は「自由と進歩」の建学の精神に基づきつつ、

HOSEI
オール法政新年を祝う会

日時 2014年1月26日(日)
 場所 ホテルグランパシフィック LE DAIBA 東京都港区台場2-6-1
 会費 12,000円 (家族・同伴者は8,000円) 予定
 主催 法政大学校友会

1 基本(骨子) 法人化の要因

1. 校友連合会は11年目を迎えており、目的であった校友会の立て直しを著実に進められており、また、多様な同窓会を一本化し、ゆるやかな連合を...

2 新しい卒業生組織の概要

①名称 一般社団法人法政大学校友会と称します。
②目的事業 会員相互の親睦を図り母校法政大学の発展に寄与する事を目的とし、
③社員 新法人の社員は構成団体および個人より...

3 終身会費の使途

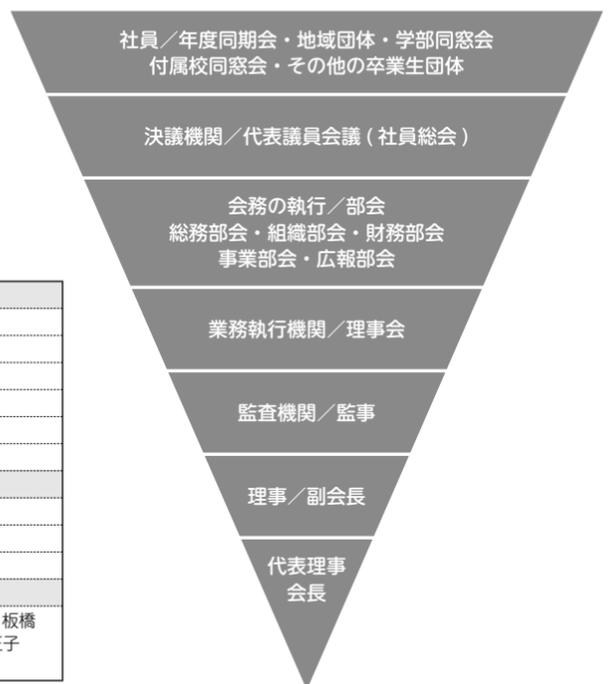
新法人の活動方針に関連して事業計画と予算があり、次の計画である。
終身会費の65%を校友会館建設費とし、用地は大学キャンパス内または隣接地に求め、建物は2025年完成を目標とする。

長い歴史と伝統を持つ現在の卒業生組織をベースに 2014年4月「新たな卒業生組織」が誕生

地域校友会

Table listing regional alumni associations across various blocks: 北海道ブロック, 東北ブロック, 北信ブロック, 北関東ブロック, 中四国ブロック, 中部ブロック, 九州・沖縄ブロック, 関西ブロック.

一般社団法人「法政大学校友会」のしくみ



終身会員募集

<特別期間: 2013年4月1日~2014年3月31日>

終身会費3万円の納入方法は、4つの方法がございます。

- 1. 3万円一括払い
2. 年額1万円 3年分割払い
3. 年額5千円 6年分割払い
4. 年額3千円 10年分割払い

※特別期間措置: 特別措置は卒業後50年経過者、終身会費1万5千円一括払いとする。
※会費納入方法は1~4を選択ください。

●各構成団体に終身会員勧誘活動を委託お願いいたします。

学部同窓会・付属校同窓会・地域校友会・サークル団体・その他団体の事務局を活動の拠点とし活動をお願い、確認事項や入会申込手続は、各団体事務局経由にて校友連合会事務局宛お申し付け願います。

●入会申込必要事項(必ず明記下さい)

- ①氏名(旧姓) ②生年月日 ③現住所(TEL、FAX、メール)
④卒業年月 ⑤学部・学科・ゼミ名
⑥職業(現役職業)、役職等 ⑦所属団体名

●お問い合わせ、ご連絡は校友連合会事務局まで

TEL: 03-3264-1831
FAX: 03-3264-4770
Email: jimukyoku@hoseinet.com

卒業生訪問

こんにちは!

法政大学工学部に入学した桑折さんは、すぐに工学部体育連合会(工体連)のボクシング部に入り、青春時代をクラブ活動に費やした。それは卒業後の彼の進路に大きな影響を与えることになった。就職当時から、やがて海外に出て行き仕事をしたという「夢」を持っていった。これはボクシングという攻めの運動に共通したものであるように思える。1年後に青年海外協力隊に志願して、アフリカに行き、水を引く仕事に携わった。その後、シンガポールに渡り現在の会社を起した。それから30年後の2012年12月に、シンガポール証券取引所に株式上場を果たした。株式上場を決してからわずか9ヶ月で夢を叶えたことになった。今回来日し、多忙の中取材に応じていただいた。



KORI HOLDINGS 会長 桑折 信明 さん

工体連ボクシング部に入部

桑折さんの出身地はどこですか。

福島県の伊達市です。伊達郡から伊達市に変わりました。原発から50〜60キロは離れてはいますが、放射能の高い所です。高校は

「おりのぶあき

1947年(昭和22年)生まれ、65歳。福島県伊達市出身。69年工学部土木工学科卒。日本海外青年協力隊としてアフリカ、グアム

青年海外協力隊でアフリカへ

卒業後の進路についてお聞かせください。

大阪のゼネコンの会社に就職しましたが、1年位して辞めました。海外に行きたいという「夢」を持っておりまして。しかしお金もないので、青年海外協力隊の話聞き試験を受けたら合格しました。広尾に宿舎があり3ヶ月間言葉など勉強しました。そして、アフリカのマラウイに派遣されました。

「どんなことをやりましたか。」

水道隊で山から水を引き、学校とか部落に水を供給する仕事で2年間やりました。食事は、米がないの

「夢」を実現 海外で土木建築会社設立 シンガで株式上場

1982年に会社を設立しました。最初は下請け、孫請けの仕事からスタートしました。3、4年は給与ももらえず、苦勞の連続でした。しかし、その後会社も落ち着いてきて給与ももらえるようになりました。

1982年に会社を設立しました。最初は下請け、孫請けの仕事からスタートしました。3、4年は給与ももらえず、苦勞の連続でした。しかし、その後会社も落ち着いてきて給与ももらえるようになりました。



2012年12月11日午前9時取引開始のドラが鳴り響いた(シンガポール証券取引所) (右から2人目が桑折会長)

シンガポールで起業 苦難の道

この後に独立したのですか。

2012年12月11日、シンガポール証券取引所に上場しました。午前9時取引開始のドラが鳴り響きました。やっと上場まで漕ぎつけたのだと思うと感無量でした。上場には10ヶ月かからないで達成しました。これは若い社員一人ひとりが一生懸命働いた結果です。

1982年に会社を設立しました。最初は下請け、孫請けの仕事からスタートしました。3、4年は給与ももらえず、苦勞の連続でした。しかし、その後会社も落ち着いてきて給与ももらえるようになりました。

1947年(昭和22年)生まれ、65歳。福島県伊達市出身。69年工学部土木工学科卒。日本海外青年協力隊としてアフリカ、グアム

「飲もう会」という会があるようですが、どんな会ですか。



「飲もう会」開催 2013年5月11日 東京スカイツリー一見学友会の様子につ

校友随想

法政おわが母校を卒業して幾年。各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。



法政大学 体育会 水泳部 総監督 山重美登士 71年社会学部 応用経済学科卒

日本水泳会の将来

「康介さんを手ぶらで帰すな」：松田丈志の一言がチームを奮い立たせ、ロンドンオリンピックでは、競泳の日本チームはよく頑張ってくれました。世界のひのき舞台に立つたとき、誰もが平常心でいられるはずありません。



株 ロカレタート 研究代表取締役 関 幸子 80年法学部 政治学科卒

東日本大震災被災地を支援

法政大学と聞くアカデミー合唱団での4年間の日々が思い出されます。中学、高校とバスケット一筋のスポーツ少女が、何を血迷ったか、音楽の世界で悪戦苦闘の日々を過ごすことになりました。



100万本の松PJ代表 松井 章泰 93年工学部 建築学科卒

秋のさくら祭り

『100年後、日本で桜が咲かない』と言う専門家のいる中、戦後植えられた数百万本のソメイヨシノは、深刻な全国問題を抱えています。理由として寿命60年説があり、今後はその管理の問題。つまり桜も人間と同様、超高齢化社会を迎え

支部・団体

だより

編集企画構成
笠原田相高根
榮徳連典
作義欣典

会津支部

創立30周年記念式典を盛大に催す

去る6月8日、法政大学校友会会津支部の設立30周年記念行事を開催いたしました。式典、記念講演、祝宴の三部構成で、法政大学の鈴木文夫理事、校友連合会から桑野秀光会長にご臨席いただきました。

記念講演は、法政大学スポーツ健康学部の神和住純先生に「プロの厳しさ」というタイトルで講演いただきました。一般聴講(講演のみ)の方も熱心に耳を傾けておられました。また、会津地区で活躍している13もの他大学の同窓会幹部の皆様にも



来賓としてご出席いただき、法友会出席者と併せて60数人の賑やかで楽しい記念行事となりました。同窓生の交わりというのは、数を重ねるほど味わい深い交流となります。法政大学に通っていたという、ただそれだけの事実として尊敬され、若ければ大先輩の知恵を借り無償の指導を受けることができます。また、すぐ側にいる他人・知人であっても同窓生だとわかった途端一歩も二歩も近い存在になります。

長野県支部

記念講演を加え支部総会を開く

法政大学校友連合会長野県支部の総会が5月18日(土)に長野市のメルパルク長野で開催されました。今回は、総会の前記念講演会を企画し、講師に法政大学特任教授の山中正竹氏をお迎えして実施いたしました。法政大学卒業生・後援会連携室のお力添えを戴き、後援会長野野支部の後援を得て、一般の方、後援会の保護者の方、校友連合会会員を合わせ約100



人の参加でした。山中教授は在学4年間で48勝の東京六大学連盟記録を樹立し、田淵幸一、山本浩二両氏らと法政黄金時代を築いたエースピッチャーであり、講演は、今のスポーツ界の指導者のあり方など、大変示唆に富んだ内容でした。(記念行事実行委員長 鈴木 俊郎)

群馬県校友会

設立発会式 記念講演を行う

「都道府県一校友会」体制を構築するため、平成24年6月17日に現在県内で活動中の4支部、桐生支部、高崎支部、館林支部、太田支部より各2人設立準備委員を選出し、設立準備委員会を合計5回開催。25年3月10日に会則、役員人事を決定しました。



その後の総会には、法政大学理事で校友連合会副会長の岡田安弘氏のご祝辞、今後の方向付けの話、増田昌幸卒業生・後援会連携室によるPRも兼ねて活動アイデンティティとは何かのご講演をいただきました。平成24年8月には清雲栄純スポーツ健康学部教授を迎え「サッカーからのメッセージ」の講演会を盛大に開催いたしました。毎年の講演会には会員家族や市民の参加者も多数にのぼり、母校法政大学の「自由と進歩」の精神、また飛翔、躍進に寄り添うべく、高い知名度

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

階第一会議室で開かれ、県内4支部のメンバーを中心に68人が出席した。大学から増田総長、徳安常務理事、校友連合会から桑野会長、岡田副会長、鷲津組織副会長、来賓には谷津元農林大臣、安楽岡館林市長がご出席され、ご挨拶をいただきました。記念講演は、校友の南群馬銀行執行役員高崎支店長の演題「NHK大河ドラマ

日(金)主婦会館プラザエフ地下2階クルテにて参加21地域支部の代表者と校友連合会桑野秀光会長以下多数の来賓を招待し盛大に開催し、出席者は来賓も含め約50人であった。式典は、第1部総会、第2部懇親会の2部構成で行われた。第2回定期総会は、高根典文副会長の司会で始まり、阿部聖会長が会長挨拶の後、議長として議案の説明を行った。なお、議事録署名人は吉本博貴理事(港支部)、山本俊二理事(品川支部)が指名された。第1号議案(平成24年度事業報告、第2号議案(平成24年度収支決算報告・監事報告、第3号議案(平成25年度事業計画)、第4号議案(平成25年度収支予算案承認)をそれぞれ担当役員が報告を行い、議場に諮り満場一致の承認をいただき無事終了した。その後、今後の東京都校友会を引っ張って活動していく総務・組織・広報・財務・事業の専門委員会の各専門委員が紹介された。第2部の懇親会は、河原義朗理事(台東支部)の司会のもと、都内支部を合わせて7支部より支部長をお招きしました。総会は坂本洋理事の司会で、24年度事業活動報告、会計報告があり、25年度事業計画・予算案が上程され承認されました。今回は役員改選期にあたり、役員が替わりました。7期の間会長をやっていた阿部聖氏が替わり、理事長の高根典文氏が新会長に選ばれました。理事長(事務局)には斉藤光雄氏が選任されました。

福井県法友会

全国卒業生の集い福井大会開催を機に躍進を目指す

あゆみと地域活動

福井県法友会(会長 吉田敏實 法政大学評議員)は、昭和55年福井県(初代会長 藤井大吉氏)の政財界人を中心に発足して650人の会員を有しております。以後毎年8月定期総会・講演会・懇親会を実施し会員の親

に参加、幹事校として法政大学の名声と結束の強さを示しております。平成20年から在校生の父母の会である後援会福井支部との交流を深めるため、双方の総会や懇親会に出席し在校生の就職支援の一助としています。平成21年8月、創立30周年記念講演会には岩部金吾校友連合会会長を迎え、市民参加型の講演会「三宅義信氏、「限界への挑戦」の講演会を開催しました。

交を深めています。昭和61年より福井県法友会ゴルフコンペを開催、平成9年から北陸三県法政大学ゴルフ大会開催、平成10年から福井県大学OB対抗ゴルフコンペに参加、平成11年からは東京六大学フェスティバル合同懇親会・ゴルフコンペ

に参加、幹事校として法政大学の名声と結束の強さを示しております。平成20年から在校生の父母の会である後援会福井支部との交流を深めるため、双方の総会や懇親会に出席し在校生の就職支援の一助としています。平成21年8月、創立30周年記念講演会には岩部金吾校友連合会会長を迎え、市民参加型の講演会「三宅義信氏、「限界への挑戦」の講演会を開催しました。



平成22年8月には増田寿男総長を迎え「大学のアイデンティティとは何か」のご講演をいただきました。平成24年8月には清雲栄純スポーツ健康学部教授を迎え「サッカーからのメッセージ」の講演会を盛大に開催いたしました。毎年の講演会には会員家族や市民の参加者も多数にのぼり、母校法政大学の「自由と進歩」の精神、また飛翔、躍進に寄り添うべく、高い知名度

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

によるPRも兼ねて活動アイデンティティとは何かのご講演をいただきました。平成24年8月には清雲栄純スポーツ健康学部教授を迎え「サッカーからのメッセージ」の講演会を盛大に開催いたしました。毎年の講演会には会員家族や市民の参加者も多数にのぼり、母校法政大学の「自由と進歩」の精神、また飛翔、躍進に寄り添うべく、高い知名度

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

支部紹介

シリーズ

第15回

東京都校友会

主婦会館で定期総会を開催

校友連合会東京都校友会第2回定期総会は、5月24



日(金)主婦会館プラザエフ地下2階クルテにて参加21地域支部の代表者と校友連合会桑野秀光会長以下多数の来賓を招待し盛大に開催し、出席者は来賓も含め約50人であった。式典は、第1部総会、第2部懇親会の2部構成で行われた。第2回定期総会は、高根典文副会長の司会で始まり、阿部聖会長が会長挨拶の後、議長として議案の説明を行った。なお、議事録署名人は吉本博貴理事(港支部)、山本俊二理事(品川支部)が指名された。第1号議案(平成24年度事業報告、第2号議案(平成24年度収支決算報告・監事報告、第3号議案(平成25年度事業計画)、第4号議案(平成25年度収支予算案承認)をそれぞれ担当役員が報告を行い、議場に諮り満場一致の承認をいただき無事終了した。その後、今後の東京都校友会を引っ張って活動していく総務・組織・広報・財務・事業の専門委員会の各専門委員が紹介された。第2部の懇親会は、河原義朗理事(台東支部)の司会のもと、都内支部を合わせて7支部より支部長をお招きしました。総会は坂本洋理事の司会で、24年度事業活動報告、会計報告があり、25年度事業計画・予算案が上程され承認されました。今回は役員改選期にあたり、役員が替わりました。7期の間会長をやっていた阿部聖氏が替わり、理事長の高根典文氏が新会長に選ばれました。理事長(事務局)には斉藤光雄氏が選任されました。

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

江東法友会

第8回定期総会開催 新役員が決定

江東法友会の平成25年度定期総会が5月10日(金)午後6時から亀戸「ナンフエリション」にて35人が出席して開催された。来賓として校友連合会より桑野秀光会長、県支部、都内支部を合わせて7支部より支部長をお招きしました。総会は坂本洋理事の司会で、24年度事業活動報告、会計報告があり、25年度事業計画・予算案が上程され承認されました。今回は役員改選期にあたり、役員が替わりました。7期の間会長をやっていた阿部聖氏が替わり、理事長の高根典文氏が新会長に選ばれました。理事長(事務局)には斉藤光雄氏が選任されました。

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)



期待したいしております。(前幹事長 福岡 健司)

シリーズ 卒業生団体紹介 第10回

シード権獲得で意気軒昂

「法政大学駅伝友の会」は、箱根駅伝89回の伝統と箱根駅伝(東京箱根間往復大学駅伝競走)をオール法政II(中高校・大学・通教・大学院)父兄・他で応援しようという意気込みで、経済学部職員、教授の方々の発声で誕生しました。大学側、OB会など一切係わりがない純粋な任意団体です。

現会員数は、800人を登録していますが、年会費は3000円を要する会員は役員は常時手弁当で無駄を省

駅伝友の会

200人き、お茶一杯に至るまで会のき、お金を使っておられません。年々、と楽しい会合もあります。同窓会も、昨年10月の予選会の応援は人数も多く盛り上り、同窓の応援にかかっていると、いつても過言ではありません。2300kmの長い沿道で応援するときは、必ず幟旗を掲げてください!そして、「駅伝友の会」に入会してください。



練習を応援する会員(多摩キャンパス)

以上で懇親を深め話をしながら、楽しく大喜びな状況です。本年は、7シーズン振りにシード権を回復しました。長い低迷のトンネルを抜けたように感じますが、油断は禁物です。皆さん!応援してください(友の会事務局 高橋 将昭)

目黒支部 定時総会開く 活性化方針の確認

目黒支部では、5月18日(土)、本年度定時総会&懇親会を開催してこれまで築き上げた活動を、従来以上に活性化させる方針を確認した。

本年度は、東急東横線・祐天寺駅から程近い、台湾料理「匯豐齋(えいほうさい)」を会場に、22人の校友が集い、盛会にて終了した。高野浩一副支部長の司会で開会し、山下時博支部長の挨拶を受け、同支部長と議長に選出し、直ちに議事に入った。

伊藤元一副支部長より事業報告、堀場功副支部長より決算報告、早尾弘監事より監査報告を受けたあと、特に質疑はなく一括承認された。

続いて、伊藤副支部長より事業計画案、堀場副支部長より予算案、山下支部長より人事・会計案件、堀場副支部長より会の進め方が提起され、若干の質疑を経て、一括承認された。

懇親会は、栗田靖巳事務局長の司会で、支部長挨拶の後、来賓の鷲津一雄校友連合会組織部副部長と浅野広人法政大学総務部庶務課長に挨拶を頂き、長谷川光延相談役の発声で杯を上げ、懇談に華を咲かせた。最後に、校歌を声高らかに斉唱し、渡辺敬一校友の力強いエールで、各自の健康と発展を固く誓い合い、閉幕した。



平成25年度定時総会を4月23日(火)午後6時半より大阪市難波「ホテル一米」にて開催しました。ご来賓の方々を含め、総勢50人は総会に先立ち、総会司会の向井宇佐雄(S45年工)幹事長により物故者への黙祷後、写真撮影、樋口正蔵会長挨拶後承認された。

記念公演はボルチモア・オリオールズ日本担当スカウト、市原稔様の「日米野球の真実」という熱いこもったお話に校友一同、熱心に聞き入っていました。懇親会に入り河村禮郎(S42年経)副会長の乾杯に始まり、向井宇佐雄幹事長の巧みな司会進行のもと新参加者達のホットとする話題になごまれ、笑いの絶

新潟県校友会(竹石松次会長)は、全県組織発足1周年のさる5月18日、新潟市内のホテルで記念総会を開催した。総会には上田清司・埼玉県知事(S46年法学部卒)も駆けつけ、一般参加者も含め100人が「熱血知事」の講演に聞き入り、総会には、来賓として校友連合会から中山重臣副会長、大学から福田好朗常務理事が参加。それぞれ記念

微風好天に恵まれた5月26日、江ノ島近くの湘南・辻堂海岸で、台風の影響から春に変更して3年ぶりの開催となりました。OB・子孫の三代での参加者や、ご夫妻での参加、校友との参加など94人の方々がそれぞれの絆よろしく会場に集まり、子供たち(20人余)の砂遊び・水遊びの楽しげな声が砂浜に響きました。

小針会長より参加のお礼と、菅義偉内閣官房長官からの祝いの電報を披露、地引網会の盛況と、校友会活動の連携の大切さを読み上げますと、会場に拍手が起きました。

5月16日(木)13時、池袋西口より16人がマイクロバスに乗車し会場へ向かいました。途中埼玉県日高市・醬油王国(醬油醸造工場)を見学して、公共の宿鎌北湖レイクビューに到着しました。17時に総会を開催しました。

翌17日(金)10時、鎌北湖を出発、12時に春日部市・西武7階にて昼食をとり、14時30分「龍Q館」首都圏外郭放水路へ入館し参加人名簿を提出。放水路について事前説明があり、ガイドの先導で116段の階段をおりて、気温摂氏12度の地下「調圧水槽」を見学しました。

大阪府校友会 第一五周年 定時総会開催

平成25年度定時総会を4月23日(火)午後6時半より大阪市難波「ホテル一米」にて開催しました。ご来賓の方々を含め、総勢50人は総会に先立ち、総会司会の向井宇佐雄(S45年工)幹事長により物故者への黙祷後、写真撮影、樋口正蔵会長挨拶後承認された。

引き続き、総会において平成24年度事業報告及び会計収支報告、平成25年度の事業計画並びに収支予算が審議され、満場一致で承認。さらに樋口正蔵会長より法政大学校友連合会の一般社団法人化等の説明があり、採決後承認された。

記念講演はボルチモア・オリオールズ日本担当スカウト、市原稔様の「日米野球の真実」という熱いこもったお話に校友一同、熱心に聞き入っていました。懇親会に入り河村禮郎(S42年経)副会長の乾杯に始まり、向井宇佐雄幹事長の巧みな司会進行のもと新参加者達のホットとする話題になごまれ、笑いの絶

柏崎、十日町、小千谷、長岡の県内各支部長が県組織結成の効用を紹介するなど盛り上がった。最後に十日町市議会議員に再選されたばかりの藤巻誠・元法政大応援団OBの指揮で肩組んで校歌を大合唱、余韻を残して記念総会を終えた。

まずは、焼きそばとビールで腹ごしらえをしていただき、網上げの時間となりました。岸から1kmほど沖まで延ばした網を、途中までは機械で曳いてもらい、近づいてからは皆で力を合わせ、お母さんたちはわが子の頑張りを撮影しながら、砂まみれになって曳いていました。

お刺身、焼き魚、てんぷら、焼きそばと存分に賞味いただき、鎌倉野菜をお土産に、無事終了いたしました。

た。(大学のご協力で実現しました。)平成24年度会計報告があり、監査報告を承認しました。

鎌倉法友会 恒例の地引網会を開催

微風好天に恵まれた5月26日、江ノ島近くの湘南・辻堂海岸で、台風の影響から春に変更して3年ぶりの開催となりました。

OB・子孫の三代での参加者や、ご夫妻での参加、校友との参加など94人の方々がそれぞれの絆よろしく会場に集まり、子供たち(20人余)の砂遊び・水遊びの楽しげな声が砂浜に響きました。

お刺身、焼き魚、てんぷら、焼きそばと存分に賞味いただき、鎌倉野菜をお土産に、無事終了いたしました。

た。(大学のご協力で実現しました。)平成24年度会計報告があり、監査報告を承認しました。

三六法A会 青春とは人生のある期間ではない

5月16日(木)13時、池袋西口より16人がマイクロバスに乗車し会場へ向かいました。途中埼玉県日高市・醬油王国(醬油醸造工場)を見学して、公共の宿鎌北湖レイクビューに到着しました。17時に総会を開催しました。

翌17日(金)10時、鎌北湖を出発、12時に春日部市・西武7階にて昼食をとり、14時30分「龍Q館」首都圏外郭放水路へ入館し参加人名簿を提出。放水路について事前説明があり、ガイドの先導で116段の階段をおりて、気温摂氏12度の地下「調圧水槽」を見学しました。



17時〜春日部駅、南越谷駅を経由で各自下車、池袋西口で解散しました。(編集 幹事 鈴木 実)

閉会の辞で漆間紀子さんが「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたを言う。：年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。頭を高く上げ希望の波をたらえろ。80歳であろうと人は青春にして已む」と厳粛なことを添えて閉会しました。

法学部同窓会

定期総会を開催
柴田勲氏が講演

本年度定期総会(7月13日)では、法政二高時代甲子園大会1960年夏・1961年春連覇、巨人軍時代、日本シリーズ9連覇の経歴をお持ちの柴田勲氏に講演をお願いしました。V9戦士としての経験などを存分に語って頂き聴衆をのびせました。
当同窓会は、昨年15周年記念事業を実施し、一つの節目を過ぎたところです。
今後は、各委員会の主体的な活動をより活性化させながら、法学部教授会、現役学生との交流をさらに進化させ、同窓会としての存在意義を一層発揮して参りたいと考えています。
(77年卒事務局長 齊藤 友嘉)



工学部の伝統を踏まえながら、最先端の技術を見据え、08年度に理工学部が再編されました。社会の発展に貢献できる、創造性豊かな教養、国際性を身につけた自律性のある技術者・研究者の育成を目指しています。
理系同窓会発足記念式典では、記念講演会で、理工学部創生科学科の横山泰子教授に「妖怪について」不思議な世界の扉を開けていただきます。参加費は8000円ですが、平成18年・25年の卒業生の皆さんは会費3000円で参加できるよう計画しております。
是非、この記念すべき機会に、新しくなった小金井キャンパスのもと、恩師・友人との楽しい交流をしていただければ幸いです。
詳しい案内は理系同窓会HPをご覧ください。
http://133.25.196.100/
(85年卒 理系同窓会事務局長 川上 忠重)

経済学部同窓会

インド探訪の旅

旅行3日目(2月22日) 早朝4時、朝日に輝くシッキムヒマラヤの主峰エベレストの姿を見て大いに感動。世界遺産のタージマハルヒマラヤ鉄道(トイ・トレイル)の登山電車に乗って紅茶畑の散策も楽しんだ。6日目はベナレスでガンジス川のボート遊覧。当日は満月の祭りでヒンドゥー教徒数千人の沐浴を目の当たりにし、河津近くには火葬場もあり、川に死者を吊る散骨をしていた。7日目は、4時間半のパス旅で農村と山の風景を堪能。インド北部のアグラ観光では、1630年建設の総大大理石墓廟、世界遺産タージ・マハールを見学。
こうして、2月20日(水)から28日(木)まで行われたインド探訪の旅は、10人の参加者に数々の感動と思い出を残してくれた。
(60年経・経卒 高橋 久之)

東京湾納涼クルーズ

理系同窓会

東京二大フリスジと二大タワーを見学し饗宴を楽しむ、東京湾納涼クルーズが8月10日(土)に開催される。11時15分「日の出埠頭」集合、レインボーブリッジ、東京ゲートブリッジ&東京スカイツリー、東京タワーなどが眺められる。フルコースのフランス料理で会費は8千円(子供6千円)。申込みは、土屋勇吉(047-485-2359)。(67年経・経卒 菅野 里見)

文学部同窓会

山本有三記念館、鷗外・太宰の墓を訪ねる

今年度の春の特別企画として、5月18日(土)に、三

経営学部同窓会

「ついで結び」小金井キャンパス

理系同窓会発足記念式典を平成25年11月2日(土)13時に小金井キャンパスで開催いたします。太陽エネルギーを利用した環境配慮型施設等、中庭には「ニートンリンゴの木」「メンデルのブドウの木」「樞の木」(東京大学附属植物園から株分)もすくすく育っています。今年3月には中央館が完成し、さらに充実した研究環境が整備されました。また、歴史ある

経営学部同窓会

行事予定

経営学部同窓会では、平成25年8月から12月まで、以下の行事を予定しています。
・一泊懇親会の開催
平成25年10月開催
・経営学部教授会との懇親会開催
日程・会場等は未定
・トップマネジメントセミナー開催
平成25年11月開催
・落語を聞く会開催
平成25年12月、または平成26年1月開催

社会学部同窓会

教授会と懇談会

4月15日、田中優子学部長、小林直毅、中筋直哉両主任、同窓会からは中山重臣会長、北條利男、水上久忠両副会長、土屋義治元事務局長が出席しての懇談会が、社会学部長室において開かれ親しく意見交換がなされた。
田中学部長からは、本校社会学部の将来像、未来構想について、10年20年先を見据えて「未来構想委員会」を立ち上げる。18歳人口が5年の中に急激に影響が出てくる。全学的には留学生を含めて国際化に動き出すと説明された。

定期総会市ヶ谷で開催

6月15日に市ヶ谷キャンパス55年館562番教室で3部に分けて開催された。第1部の定期総会は、濱名達副会長の司会で、議長山岸英雄副会長、書記に吉川新吾理事が選任され、①12年度事業活動、収支決算監査報告の役員選任②13年度事業活動計画・収支予算案が審議されてそれぞれ承諾。第2部の記念特別講演会には、(株)アサツーディケイ特別顧問の北村次郎・ホルルマソン協会日本事務局長代表を迎え、「昨今の市民参加型マラソン隆盛の社会的背景」の演題で、国民の健康づくりと市民参加型スポーツの発展が「市民力を高めて行く」ことが大切であると語られ会場を魅了した。

法政高校同窓会

同窓会フランス委員総会

6月15日、法政大学中学高等学校内多目的室にて開催されました。

女子高同窓会

「更に強い絆のもと」新役員決まる

5月25日、平成25年度の幹事会・総会が、河合副校長・横山同窓会担当のご出席のもとで行われました。今年度は役員改選にあたり、会長以下人事が決定、殆どが3期9年共に運営に当たってきた役員再任という形で、新たなスタートを切る事になりました。



OBより(山岳部・バスケット部・野球部・音楽部・ラクビー部)現在の状況やこれから目標など熱く語られ、無事閉会されました。(財務委員長 吉岡 郁典)

躍が期待される同窓会定期総会であったといえよう。(事務局 田中 真奈)

実行委員会を立ち上げ準備に入りました。校友連合会主催のゴルフコンペや、全国大会・新春の集いなどにも参加者を募り「法政」の絆を更に強く、校友の輪を拡げてゆきたいと思いを。(会長 小倉 久子)

訃報

星野次男さん逝去

法政大学校友会元会長星野次男さんが6月18日午後3時50分に亡くなられた。享年85歳。28年生まれ、51年法政大学経済学部卒業、NHKアナウンサー、52年新潟放送へ入社、報道局長、役員を歴任、89年退社。91年法政大学校友会会長に就任、93年法政大学理事、99年退任。著書に「変動する価値観他。6月20日に通夜、21日に告別式が行われ、増田壽男総長、清成忠男元総長をはじめ大学関係者、桑野秀光校友連合会長をはじめ多くの全国の校友が参列し、竹石松次新潟放送社長、阿部肇東京都校友会会長が「別れのことば」を述べてお送りした。(阿部 肇)

事務局便り

①大学の一時休校(8月13日)(火)〜8月19日(月)は大学構内に入れませんので事務局も休校とします。②スタッフを紹介いたします。
事務局長 恵良 郁文
事務局長 後藤 直美
事務局長 中村寿美子
同 日向 和子



その後、同会場にて総会出席者43人全員で懇親会が行われました、各クラブの

シリーズ 新社会人は今

社会人となって間もない校友にこの厳しい経済状況下でどんな活躍をしているか寄稿していただいた。



武蔵野市役所 武蔵境市政センター 齋藤 祥子 (2011年社会学部社会学科卒)

市民目線で物事を考える職員を目指して

大学入学当初から地方公務員を目指していた私にとって、夢だった地方自治体職員として働くことのできる日々はとても充実しています。配属先は、JR武蔵境駅にある市政センターで、戸籍や住民票、国民健康保険など、市役所における窓口業務の多くを取り扱っています。覚える内容が膨大であることに加え、市民に正確な説明を要求される立場

にあることに初めはとても苦労しました。窓口業務は市民に一番近い職場であるため、常に現場を意識し市民目線で物事を考えることのできる職場

に就任した。民間企業は受けていたため、とても不安だったことを覚えていますが、なぜ地方公務員になりたいのかを改めて考え、臨んだ結果が今に繋がっています。実際に市民に接する中で市の良さを伝える課題を発見でき、市職員として働くことにやりがいを感じています。

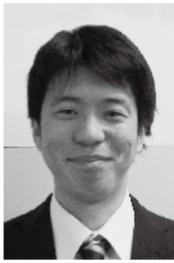


全日本空輸株式会社 (ANAエアポトサービス株式会社) 岩崎 貴宏 (2013年国際文化学部卒)

空港業務の最前線で奮闘中

私は現在、全日本空輸株式会社からANAエアポトサービス株式会社に転職し、羽田空港で働いています。空港の業務の最前線で、チケットカウンター、搭乗のご案内、手荷物の受託等多岐にわたる業務を行って

います。お客様の安全と安心を第一に、お客様の真意をくみ取ったサービスの提供を日々意識しています。私がこの会社に入社した理由は、関連会社への出向



株式会社AIRDO 技術部 整備技術グループ 平塚 誠 (2011年工学部機械工学科卒)

信頼される技術者を目指して

2011年3月に工学部機械工学科を卒業し、現在は株式会社AIRDOの技術部で仕事をしています。技術部は、航空機の品質を向上させるため、自社の運航状況や航空機メーカーであるBoeing社等

から発行される情報を基に、対応を検討し、航空機の安全性の確保、信頼性の改善を行っている部署です。航空機の故障を防止すること、お客様にご迷惑をかけることなく、運航をすることができると、未然に不具合を防止することがとても重要になってきます。まだまだ未熟者ですが、今の自分に何が足りないのか、何ができるのかを考え、母校の名に恥じない技術者を目指して、日々の業務に精進していきたいと思っております。また、これまでお世話

バレエボール部

臥薪嘗胆 名門復活を目標に

法政大学バレエボール部は、1939年に創部し、これまでリーグ戦においては28回、東日本インカレでは9回、全日本インカレでは10回の優勝記録を持っています。



また大学卒業後も社会人リーグや国際大会で競技を続けるOBも多く、樋口時彦、米田一典、葛和伸元、岩島章博、米山一明、熊田康則、藤山弘道、大竹秀之、青山繁、南克幸、朝日健太郎、諸隈直樹、古田史郎などが選手、監督として活躍しています。2012年ロンドンオリンピックのビーチバレーには朝日健太郎が

出場しました。現在、当部は部員28人が所属しており、週6日市ヶ谷キャンパス富士見体育館で活動しています。主な選手として、鎮西高校出身の池田(経営3年)村上(同3年)、都城工高出身の久保田(同3年)、東北高出身の小川(法4年)を筆頭に全国各地の名門から集う、さまざまな選手で

構成しています。また、今春の関東1部リーグ戦において、1部リーグ上位校である筑波大・日体大・慶應大と善戦するも、結果を残すことができませんでした。この残念な結果を受け止めて、秋リーグに向けて4年生を中心として練習に取り組んでおります。



リーグ戦は、8月31日、10月27日までの9週間(土日)長丁場です。応援宜しくお願いいたします。(監督 今井 一夫)

シリーズ 体育会紹介 第7回

バスケットボール部

楽しく・愉快地・妥協せず!

創部 1937年 女子チーム創設は78年度より 部長 新田誠吾 (経済学部教授) 監督 今井一夫 (77年度卒)

過去の戦績 ■全日本大学 バスケットボール選手権 優勝1回 準優勝2回 ■関東大学 バスケットボールリーグ 優勝 1回 (77年度には3冠達成)

部員数 ■男子部 23人 ■女子部 18人 練習は、男子部が武蔵小杉法政大学総合グラウンドにある体育館で19時から22時まで。



チームの特徴・目標 ■男子部 1部復帰(昇格) ■女子部 2部復帰を果たした今年度は2部上位を目指し、基本を繰り返して練習しメンバリの底上げを図り層の厚いチーム作りを目指しています。

高収入が有利な競技。しかし我がチームは男女共高さが足りないメンバー構成になっています。 ■男子部 1部復帰(昇格) ■女子部 2部復帰を果たした今年度は2部上位を目指し、基本を繰り返して練習しメンバリの底上げを図り層の厚いチーム作りを目指しています。

話題の監督続々登場

秩父宮・箱根・神宮 オレンジの華

東福岡高校で3年目にして全国大会に導き、4度の優勝をもたらした谷崎重幸名監督。82年社会学部を卒業後、社会科教授として赴任。ラグビー部統括として『今』を精一杯生きることが、未来につながる語り、毎日の積み重ねを大切にメッセージを送られます。

陸上競技部

新春の視線を釘付けにした総合8位でシード権を見事に獲得した箱根駅伝。その成田道彦陸上競技部長距離ブロック(駅伝チーム)監督が陸上競技部副部長となり、10年にコーチ就任の坪田智夫(96年社会学部卒)氏が駅伝監督になり指揮を執ります。(監督 竹野谷 徹)

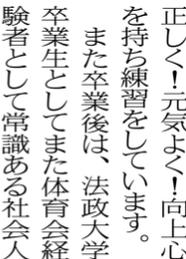
水泳部

学生のためのオリンピックといわれるユニバーシアード競技大会が、7月にロシア・カザンで開催。松原颯さんと戸茂木美桜さんが代表選手に。八塚明憲監督(79年社会学部卒)は11年から、山重美登士総監督(71年社会学部卒)と共にメダル獲得に貢献し、日本水泳連盟から優秀コーチとして表彰。(伊藤 正義)

ソフトテニス部

声をだせ前へをスローガンに

創部1934年、体育会の中でも創部が古く伝統のあるクラブです。関東学生ソフトテニス連盟 男子1部リーグ、女子5部リーグに所属。全日本学生、東日本学生、関東学生リーグにおいて、



たびたび上位に進出しており常に日本学生界のトップレベルに位置しています。主な全日本学生での成績は、選手権優勝が6回、大学対抗優勝が1回であります。

現在は男子部22人、女子部6人で多摩校舎のテニスコート(3面)、平日はナイター練習を含め土・日の全体練習を中心に活動しています。

今期は「声をだせ 前へ」をスローガンに、常に礼儀正しく!元氣よく!向上心を持ち練習をしています。また卒業後は、法政大学卒業生としてまた体育会経験者として常識ある社会人

